

*** 北米連携センター情報***

2014 年 5 月 16 日

**●MIT メディアラボ、2D 映像の解像度も向上するメガネ不要の
多視点 3D プロジェクター発表**

【MIT News, 2014/05/16】

MIT メディアラボのカメラカルチャー・グループ所属の研究者はここ 3 年間、メガネ不要の多視点 3D 映像スクリーンのデザインを進化させてきた。

同研究チームが今年の Siggraph で発表するのは同じ技術を使ったプロジェクターだが、このプロジェクターは既存の 2D 映像の解像度も向上できるとのことで、多視点 3D と 2D との橋渡しの技術になることも期待される。

プロトタイプは一般的に販売されている部品を使用。光源とレンズの間に設置された 1 組の液晶モジュレーターが 3D 映像を生み出すための 2 つの画像を作る心臓部となる。

研究チームはプロジェクターと同時に画面の視野角を広げる新しいタイプのスクリーンも開発している。

(参考) 本件報道記事

Glasses-free 3-D projector

New design could also make conventional 2-D video higher in resolution and contrast.

May 16, 2014

<http://newsoffice.mit.edu/2014/glasses-free-3-d-projector-0516>

以 上